

タイトル	LactPren ～地域活性化と環境保全～
氏名 (所属)	小仲 一輝(京都教育大学 教育学部 社会領域専攻)
ホームページ	無
キーワード	地域活性化、環境保全、大岩山、学生プロジェクト、地域連携
アピール文	地域活性化と環境保全に、教員養成系大学の学生がどのように貢献できるかを探るため、地域住民・各種団体・行政と共同で行った「大岩山」の不法投棄改善などの取り組みについて、学生の視点から紹介します。
要旨	<p>LactPren(らくとぷれん) とは、『地域活性化と環境保全』を意味する造語である。平成 22 年度は「LactPren-Fukakusa ～深草の活性化と環境保全～」というプロジェクト名で、京都教育大学の学生プロジェクトである「e-project@kyokyo」に参加し、以下の活動を展開した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大岩山の環境改善(京都市伏見区) 2. 調整池を利用したビオトープ作り(京都市伏見区深草) 3. 活性化を目指す地域での活動(京都市北区小野郷) <p>なお、今年度(平成 23 年度) から活動の地域的な広がりなどもあり、プロジェクト名を「LactPren」に改めた。</p> <p>〈1. 大岩山の環境改善〉 伏見区と山科区にまたがる大岩山は、産業廃棄物をはじめとする不法投棄が問題となっていた。平成 20 年度には地域住民・各種団体・行政らと大学生らが協力し、100 トンものゴミが回収された。 平成 21 年度には、京都教育大学の体育会諸クラブも協力(のべ 300 名)し、山頂付近の雑木伐採などを行い、展望台設置に協力した。平成 22 年 3 月には展望台が完成した。 平成 22 年度は LactPren-Fukakusa と京都教育大学の体育会、地域住民、行政ら(のべ 300 名) が協力し、より多くの人に地域の里山である大岩山をより安全に楽しんでもらいたいという思いから、既設の自動車道を通らずに展望台まで行くことのできる散策路の整備(麓から頂上付近にある神社まで続く参道の整備と、参道の途中から展望台へとつながる遊歩道の建設)を行った。</p> <p>〈2. 調整池を利用したビオトープ作り〉 平成 22 年度に、地域住民、伏見区深草地域を中心に活動する NPO 法人 深草ふれあい隊 竹と緑と京都市立伏見工業高校と共同で、稲荷山の麓にある調整池の整備を行った。ビオトープの建設に際しては、大岩山の整備で切り倒した雑木を利用したり、深草の竹を用いた竹炭で水質の浄化を試みたりなど、地域の中にあるものを活用した。</p> <p>〈3. 活性化を目指す地域での活動〉 大岩山での活動で縁があり、平成 22 年度から京都市北区の小野郷という地域で農業の体験や合宿を行っている。平成 22 年度は過疎化・高齢化の進展により、耕作がなされていない休耕田を畑にして、そこで収穫した大根を京都教育大学の文化祭で販売し、小野郷についての PR を行った。 今年度(平成 23 年度) は、小野郷地域に関係のある人々を中心に結成された NPO 法人 京都北山悠悠自然塾が開催する田植・稲刈などの農業、北山杉の間伐をはじめとした体験教室に参加している。また昨年度同様、夏季に合宿を行い、大根の種蒔きを行った。今年も、京都教育大学の文化祭において、小野郷地域の PR を行う。</p>